

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立岡山東商業高等学校		
実践者等	平松 知之	実践日	令和3年6月25日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	商業 商品開発		
対象生徒(学年等)	3年生		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	商品開発		
使用したアプリ等	ロイロノート		
実践の概要(ねらい等)	学校キャラクターを活用した「高校入試合格祈願文房具」の開発を行う。		

実践の内容

科目「商品開発」の授業では、既習内容を活かしながら実際に商品の開発に取り組んでいる。現在、3年生では学校キャラクターを活用した「高校入試合格祈願文房具」の開発に取り組んでおり、学習の過程でiPadとロイロノートを活用している。

1 商品の構成要素に関する情報収集

ロイロノートのWeb検索機能を利用して、クラウド上に収集したデータを蓄積させる。

2 考案した商品アイデアを説明するための資料作成

収集した情報を元に、ロイロノート上で提案シートを作成

3 作成した資料を用いた発表会

発表に用いる資料は、プロジェクターにも投影するが、各端末にも画面配信した。細部まで見る必要がある商品設計図は、発表時に画面を拡大させ、ポイントとなる部分に注目させた。



参考となるHP等